

マッハワン・フリップダウンモニター取付キット 取扱説明書

この度は、「マッハワン・フリップダウンモニター取付キット」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用・お取付の前に、この取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使い・お取付ください。
お読みになられましたら、必ず保管してください。取付される方が、ご本人様以外の場合は、必ずご本人様に
この本紙を熟読頂き、本件(下記内容)をご理解の上、取付をお願いいたします。

取付にあたってのご注意点です。必ずお守りください。

⚠警告

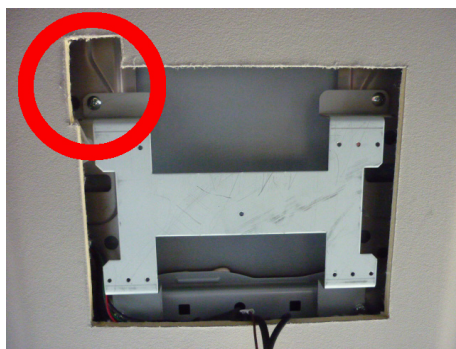
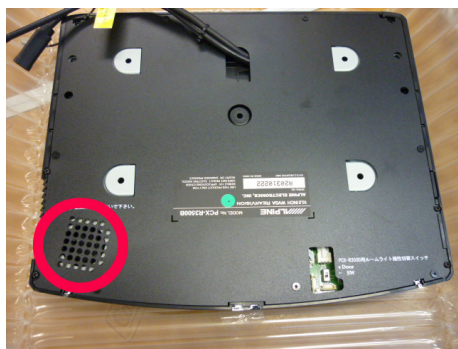
- 本製品は、指定のモニター以外を装着したり、指定以外の車両に装着することはおやめください。
- 改造・加工をしないで下さい。事故・破損の原因になります。
- ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところでの保管をお願いします。
- 上記に関して事故等が発生いたしましても、弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

⚠注意

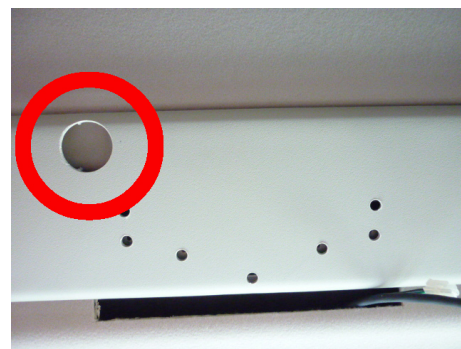
- 説明書に従い正しく取付して下さい。取付を誤ると、車両の故障や、破損をまねく恐れがあります。
- 付属の説明書はモニター本体の固定方法、及びモニター用ルームランプ線の取付に関する説明書です。モニター
の結線等につきましては、モニターの説明書にてご確認ください。
- しばらく走行した後に、各部のネジの緩みが無いか確認してください。
- この商品は天井内装部を加工します。取外し後は加工後が残ります。
- 取付には、工具と、専門技術、経験が必要になります。
不安な方は、プロショップ・専門店・お買い上げ店に作業依頼頂く事をお勧めします。
- 穴あけ作業の伴う場合は、貫通した際に、他の場所に傷をつけないように十分注意してください。
- 説明書に従って、加工及び取付を行ってください。説明書に指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケ
ガ等に対しましては、当店は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

**また、プラズマクラスター搭載シリーズモニターの取付に関しましては必ず、下記内容に沿って追加作業を行ってください。
追加作業を怠るとモニターが破損します。よろしくお願いたします。**

- PXH/PSA/PSH/PCX/PCH シリーズは、モニター本体裏側にプラズマクラスターのファンの吸気口が付いています。
天井をカットした開口部が小さく、この吸気口をふさぐ場合は開口部を必ず広げてください。



ベルファイア取付時の開口例



デリカD:5取付時の開口例

KTA10-GN-BK/VG-R 三菱GN系アウトランダー用アルパインフリップダウンモニター取付説明書

構成部品



ブラケット



タッピングビス



スペーサー



M4X20 ボルト



調整ワッシャ



ルームランプリレー

取付要領説明文

(写真①)天井ライニングをカッターでカットします。

(写真②)カット位置はセンタールームランプから車両前方370mmのところに、車両中心に縦150mm×横220mmです。
プラズマクラスター搭載シリーズのモニター取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。
(広げなければプラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)

(写真③)カットした部分に車両フレームが見えます。

車両センターに印をつけ、ブラケットを車両フレームの凹んだ所の車両後方側に押し当て、3カ所に印をつけます。

(写真④)印した箇所に3パイの穴を開けます。

貫通した際、天井に傷をつけないよう十分に注意してください。(刃先の長さを調整し、十分に注意してください。)

(写真⑤)ブラケットをタッピングビス3本で固定します。

(写真⑥)スペーサーにモールを取付します。U型の長い方を内側にし、少し長めにカットして、全体になじます様に取付けるときれいに仕上がります。

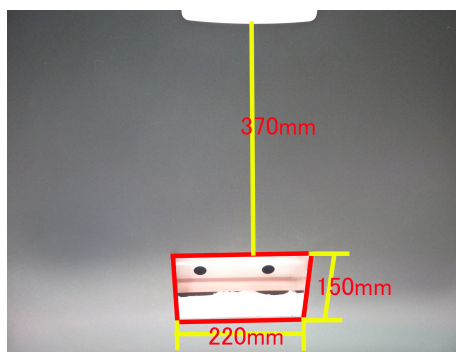
(写真⑦)モニター本体裏側にビス穴にあわせてスペーサーをセロテープで貼り付けます。

(写真⑧)スペーサーをモニターに挟み込んでキット付属のM4X20ボルトでモニターを取付します。中央の1本は使用しません。
モニターの押さえ込みがきつく、天井ライニングにしわが出そうな場合は調整用ワッシャを挟み込んで解消してください。

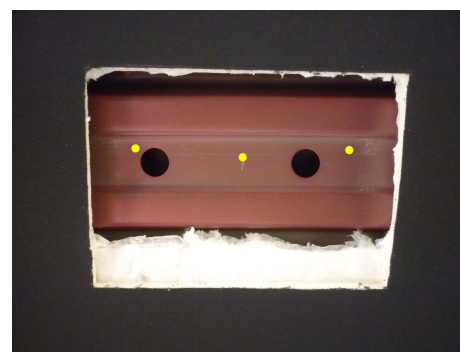
取付概要写真



(写真①)



(写真②)



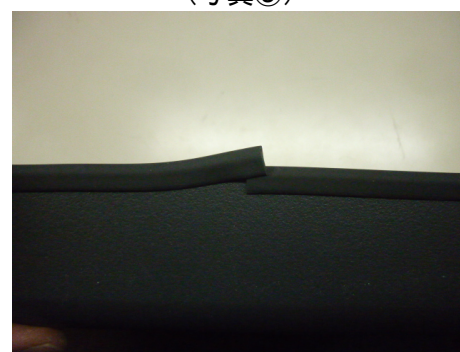
(写真③)



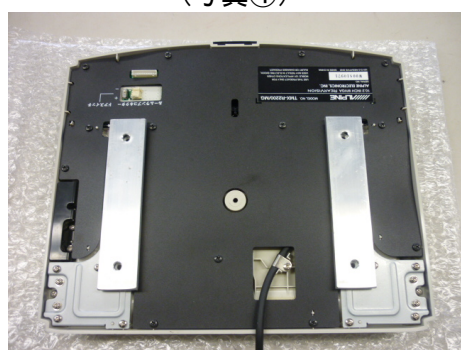
(写真④)



(写真⑤)



(写真⑥)



(写真⑦)



(写真⑧)

アウトランダー LED ランプ付きリアビジョン ルームランプコードの接続

リアビジョンのルームランプコードを接続します。

必ず付属のルームランプリレーを使用して、下記の指示とおりに接続してください。

記載箇所以外で接続すると、バッテリー上がりや、異常点灯します。ご注意ください。

1. ルームランプリレーから出ている端子の付いていない方の線を接続します。

ルームランプリレー 黄(3m)	→ 車両側(常時電源)	オーディオ裏電源コネクタ	赤
ルームランプリレー 緑(30cm)	→ 車輻側(ドアコントロール線)	センタールームランプ裏コネクタ	紫
ルームランプリレー 黒(30cm)	→ 車両側(アース)	センタールームランプ裏コネクタ	緑

年式・グレードによって車両ハーネス線の色が異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。

簡易作業用のタップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、

接触不良など発生する場合がございます。「お互いの配線を露出させ巻きつける」などの作業をおすすめします。

この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。

2. モニター付属のルームランプコードとルームランプリレーから出ている端子の付いてる方の線を接続します。
モニタールームランプ線が1本(緑のみ)のモデルはルームランプリレーから出ている黄線と黒線は使用しません。
モニター付属のルームランプコードは適当な長さにカットし、KIT付属の端子を使用して接続してください。